



日章学園九州国際高等学校校長便り 葉月
 建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す
 学園スローガン：二倍の努力
 学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、
 自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。
 令和7年(2025年)8月1日(金) 校長 屋田伸仁



一衣帶水 ~創立30年の歩み~ Congratulations

7月18日(金)に本校の文化祭が開催されました。

本年度の文化祭は創立30周年記念の文化祭でした。午前のステージ発表は、弁論、英語弁論、合唱・合奏のクラス発表、留学生全員合唱、校長と生徒によるマジックショー、ゲストステージでは、えびの市舞踏協会による日本舞踊と仙若さんによる江戸太神楽・曲芸がありました。午後は個人発表で、のど自慢のカラオケ、ダンス等がありました。展示発表では、学級や個人の作品は力作、秀作ぞろいでした。創立30周年記念を祝う内容で、創意工夫がそれぞれ見られました。昼の休憩時間はキッチンカーの出店や2年生のスーパー博一の出店もあり、大盛況でした。

さて、今年の文化祭テーマは、「一衣帶水」です。四字熟語は、普通は意味のある二字が二つ組み合わさってできています。たとえば、「一期／一会」「以心／伝心」です。ところが、「一衣帶水」は一字と三字の組み合わせです。「一／衣帶水」あるいは、「一衣帶／水」です。

「衣帶」は帯を表します。「水」は川や海です。昔の人々は苦労して川や海を渡って向こう岸の相手と交流していました。しかし、渡航技術が進み、容易に頻繁に交流できるようになると、お互いに友好関係も生まれ、そうなると、今まで障壁だった川や海が一枚の細長い帯に過ぎないと感じるようになりました。そして、「お互いに交流を深め、仲良くしましょう。」という意味を表すために「一衣帶水」が比喩として使われたのだと思います。今年の文化祭は、まさに一般生と留学生の一衣帶水の国際交流活動でした。



ホースセラピーコースのオープニングセレモニー

6月27日(金)にホースセラピーコースのオープニングセレモニーが開催されました。前日は雨天でしたが、当日は快晴に恵まれました。関係各位の来賓の方々を含め、一般生、教職員合わせて約50人の参加のもと盛大に挙行されました。馬のクッキー(元御崎馬)とゴエモン(北海道和種中半血)のお披露目もありました。いよいよ、来年度4月からスタートします。ニッチャー&ドッグランと同様、地域から愛され、応援されるホースセラピーを目指します。皆様からの温かい応援、よろしくお願いします。



おかげさまで 創立30周年 since1995

NISSHOGAKUEN KYUSHU INTERNATIONAL HIGHSCHOOL

日章学園九州国際高等学校

